

# 湖西高校部活動ガイドライン

---

静岡県立湖西高等学校

令和8年4月1日

## 1 部活動の位置づけと役割

- (1) 人格形成の支援  
人格形成に大きく寄与し、協調性や責任感、リーダーシップを育む。
- (2) 健康と体力の向上  
身体的な健康と体力の向上を図る。
- (3) 社会性の発達  
異年齢集団での活動を通じて、社会性やコミュニケーションスキルを育成する。
- (4) 精神的充足  
挑戦や達成感を通じて、精神的な充足感や楽しさを提供し、精神的成長を促す。
- (5) 地域との連携  
地域社会との連携を強化し、地域クラブ活動との協力を推進する。

## 2 活動時間と休養日

- (1) 活動計画の策定  
部活動顧問は、一定期間ごと生徒や保護者に対して、部活動計画や方針を示し、開かれた部活動指導を目指す。
- (2) 1日の活動時間  
原則として、平日は長くとも3時間程度、週休日及び休日は長くとも4時間程度とする。
- (3) 休養日  
原則として、週当たり2日以上、年間100日以上 of 休養日を設ける。試合や合宿等で活動日数や時間を変更する場合は、計画的に代替休養日を設定し、適切に保護者や生徒に示す。
- (4) その他  
定期試験週間は活動を休止とする。ただし、大会前等の場合は、この限りではないが、理由を明記して活動申請をし、過度の負担とならないように配慮する。

## 3 安全対策

生徒の安全を最優先とし、生徒の健康・安全に対する意識を高め、事故の未然防止やけがの予防に万全を期する。万が一の事故等が発生した場合、危機管理マニュアル等に沿って、顧問・管理職・養護教諭等がチームで対応する。

## 4 保護者や地域との連携

保護者や地域住民等と地域活動やボランティア活動を通じて連携を強化することと、保護者・地域と連携した持続可能な運営体制を整える。